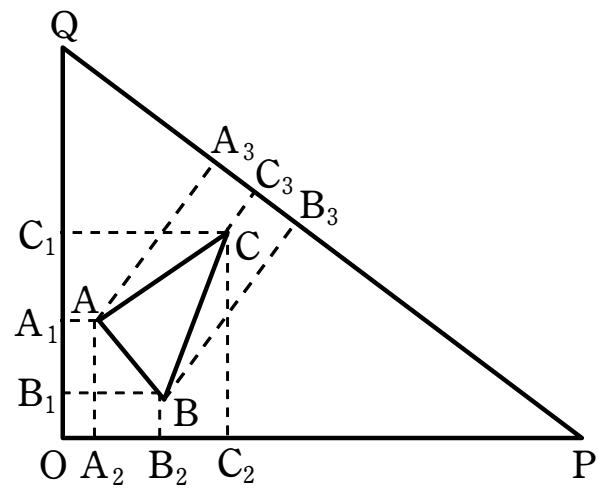


[05センター本試 センター本試]

座標平面上の3点 $O(0, 0)$, $P(4, 0)$, $Q(0, 3)$ を頂点とする三角形 OPQ の内部に三角形 ABC があるとする。 A , B , C から直線 OQ に引いた垂線と OQ との交点をそれぞれ A_1 , B_1 , C_1 とする。 A , B , C から直線 OP に引いた垂線と OP との交点をそれぞれ A_2 , B_2 , C_2 とする。 A , B , C から直線 PQ に引いた垂線と PQ との交点をそれぞれ A_3 , B_3 , C_3 とする。



A_1 が線分 B_1C_1 の中点であり, B_2 が線分 A_2C_2 の中点であり, C_3 が線分 A_3B_3 の中点であるとする。

$\vec{AB} = (x, y)$, $\vec{AC} = (z, w)$ とおく。 A_1 が線分 B_1C_1 の中点であるから $w = \boxed{\text{ア}}$ y である。 B_2 が線分 A_2C_2 の中点であるから $z = \boxed{\text{イ}}$ x である。

線分 AB の中点を D とすると, C_3 が線分 A_3B_3 の中点であるから $\vec{CD} \cdot \vec{PQ} = \boxed{\text{ウ}}$ である。

また, $\vec{PQ} = (\boxed{\text{エオ}}, \boxed{\text{カ}})$, $\vec{CD} = \frac{\boxed{\text{キ}}}{\boxed{\text{ク}}} (\vec{AB} - \boxed{\text{ケ}} \vec{AC})$ であるから

$y = \frac{\boxed{\text{コサ}}}{\boxed{\text{シ}}} x$ である。

したがって $\vec{AB} = x \left(1, \frac{\boxed{\text{コサ}}}{\boxed{\text{シ}}} \right)$, $\vec{AC} = x \left(\boxed{\text{イ}}, \frac{\boxed{\text{ス}}}{\boxed{\text{セ}}} \right)$ である。

ゆえに $AC = \frac{\boxed{\text{ソ}}}{\boxed{\text{ツ}}} \sqrt{\boxed{\text{タチ}}} AB$, $\cos \angle BAC = \frac{\sqrt{\boxed{\text{テト}}}}{\boxed{\text{ナニ}}}$ である。